

## 家政学研究室（平野順子先生）

### ▶平野先生はどのような研究や活動に取り組んでいますか？

私は、育児中の女性が持つ親子関係や夫婦関係について研究しています。子育てはとても楽しく嬉しい営みである一方で、喜びを感じられない保護者、育児ストレスを感じている保護者、仕事との両立が大変、ワンオペ…など、様々な状況があります。そういった中で、保護者の皆さんがより力を発揮しながら、生き生きと育児生活を送るためにはどうすることが必要か、研究しています。

大学内にある女性未来研究所や近隣自治体で、地域のお母さん方に対して、エンパワメントできるようなさまざまなセミナーも行っています。

保育者養成課程では、子育て支援に関わる科目を担当しています。深い子ども理解とともに、保護者へも深く共感し支援できる保育者になってもらいたいと思っています。

### ▶この研究室やゼミ（4年次）のことについて教えてください。

ゼミでは、家族に関するテーマで全員が卒業論文を執筆します。家族、現代の子育て家庭を取り巻く状況は様々で、学生さん方が興味を持つ卒論テーマもとても幅広いです。保護者がどのように子育てをしているのか、どうしたら子育て環境がよくなるのか、子育てのあり方が子どもにどのように影響を与えるのかなど、ゼミ生は毎年興味深い研究を行っています。3年ゼミ生と4年ゼミ生との交流会も毎年行い、先輩から後輩へ研究や就職活動などについてアドバイスをしています。

また、地域で子育て支援活動を行っている方にいらしていただいたり、実際に現場に見学に出かけたりすることもあります。保護者支援を行う方のお話をおうかがいすることで、高い志を持った保育者になる決意を新たにします。



### ▶もっと知りたい方へ

[著書]

「子ども家庭支援論」（建帛社） 共著

「現代家族を読み解く 12 章」（丸善出版） 共著

「改訂 新しい家族関係学」（建帛社） 共著